

1 技術分野（A材料と加工の技術）【1年生】
「生活に役立つ製作品の設計・製作」（25時間完了）

(1) 題材の目標

知	材料と加工の特性等の原理・法則と、材料の製造・加工法等の基礎的な技術の仕組みについて理解しているとともに、製作に必要な図を描き、安全・適切な製作や検査・点検ができる技能を身に付けている。
思	問題を見いだして課題を設定し、材料の選択や成形の方法等を構想して設計を具体化するとともに、製作の過程や結果の評価、改善及び修正について考えている。
態	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に取り組んだり、振り返って改善したりして、材料と加工の技術を工夫し創造しようとしている。

(2) 学習の内容と評価の計画（25時間完了）

時	学習の流れ	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		評価	内容	評価	内容	評価	内容
課題：DIYで生活に役立つための最適な製作品を考えよう							
①	DIYで生活に役立つ製作品について考えよう ○ ポイントの推考	A	材料の特性や工具の使い方などを踏まえて、課題を解決するためのポイントとその必要性について理解している。	A	使用目的や条件を踏まえて、自分の考えに合った優先順位とその割合を帯グラフに表し、理由について考えている。	A	
		B		B	自分の考えに合った優先順位とその割合を帯グラフに表し、理由について考えている。	B	
		方法		方法	【プライオリティチャート】	方法	
② ④	材料の特性について知ろう ○ ポイントの抽出 ○ ポイントの解決方法と照合 ○ ポイントの価値付け 「拡散的思考」「拡M」	A	社会からの要求、安全性、環境負荷及び経済性の側面全てから、材料の特性や目的に応じた工具を選択する際などの利点や欠点について考えている。	A	社会からの要求、安全性、環境負荷及び経済性の側面全てから、材料の特性や目的に応じた工具を選択する際などの利点や欠点について考えている。	A	材料の特性や目的に応じた工具の選択などについて社会からの要求、安全性、環境負荷及び経済性の側面などから考えようとするとともに、課題解決に向けて自分の優先順位とその割合を見直して改善しようとしている。
		B	社会からの要求、安全性、環境負荷及び経済性の側面などから、材料の特性や目的に応じた工具を選択する際などの利点や欠点について考えている。	B	社会からの要求、安全性、環境負荷及び経済性の側面などから、材料の特性や目的に応じた工具を選択する際などの利点や欠点について考えている。	B	材料の特性や目的に応じた工具の選択などについて社会からの要求、安全性、環境負荷及び経済性の側面などから考えようとする、または、課題解決に向けて自分の優先順位とその割合を見直して改善しようとしている。
⑤ ⑧	工具の使い方を学ぼう ○ ポイントの抽出 ○ ポイントの解決方法と照合 ○ ポイントの価値付け 「拡散的思考」「拡M」	方法	【ソリューションシート】 【小テスト】	方法	【ソリューションシート】 【学習プリント】	方法	【プライオリティチャート】 【活動の様子】
		A	等角図を用いて製作に必要な図を正確に表す技能を身に付けている。	A	使用目的や条件を踏まえて、社会からの要求、安全性、環境負荷及び経済性の側面などから生活に役立つ製作品に適した解決策を導き出している。	A	学習してきたことを基に、使用目的や条件に適した解決策を導き出そうとしているとともに、今までの優先順位とその割合の変化を見直しながら解決策を導き出そうとしている。
⑨ ⑪	DIYで生活に役立つ製作品を設計しよう ○ ポイントの要素の変形 「収束的思考」「収M」	B	等角図を用いて製作に必要な図を表す技能を身に付けている。	B	社会からの要求、安全性、環境負荷及び経済性の側面などから生活に役立つ製作品に適した解決策を導き出している。	B	学習してきたことを基に、使用目的や条件に適した解決策を導き出そうとしている、または、今までの優先順位とその割合の変化を見直しながら解決策を導き出そうとしている。
		方法	【構想図】	方法	【ソリューションシート】	方法	【プライオリティチャート】 【活動の様子】
		A	正確性や作業能率を考慮して安全・適切に製作ができる技能を身に付けている。	A		A	製作における問題を解決するための方法を検討したり、実行したりしようとするとともに、解決策を見直そうとしている。
⑫ ⑬	DIYで生活に役立つ製作品を製作しよう	B	安全・適切に製作ができる技能を身に付けている。	B		B	製作における問題を解決するための方法を検討したり、実行したりしようとする、または、解決策を見直そうとしている。
		方法	【活動の様子】 【製作品】	方法		方法	【活動の様子】 【活動記録用紙】

⑭	学習を振り返ろう 「拡・収RM」	A	課題を解決するためのポイントを踏まえて、課題解決に必要な知識を理解している。	A	導き出した解決策が使用目的や条件、自分の優先順位とその割合に最も適しているかを評価し、理由を考察している。	A	導き出した解決策が育成目的や条件、自分の優先順位とその割合に最も適しているかを振り返ろうとしているとともに、導き出した解決策を見直そうとしている。
		B	課題解決に必要な知識を理解している。	B	導き出した解決策が用目的や条件、自分の優先順位とその割合に最も適しているかを評価している。	B	導き出した解決策が育成目的や条件、自分の優先順位とその割合に最も適しているかを振り返ろうとしている、または、導き出した解決策を見直そうとしている。
		方法	【プライオリティチャート】	方法	【プライオリティチャート】	方法	【プライオリティチャート】 【活動の様子】
⑮	社会の発展と材料と加工の技術について考えよう	A		A	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、材料と加工の技術を評価し、適切な選択、管理・運用、改良、応用について社会からの要求、安全性、環境負荷及び経済性の側面全てから考えている。	A	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、社会からの要求、安全性、環境負荷及び経済性の側面などから様々なポイントを見つけ、材料と加工の技術を工夫し、創造しようとしている。
		B		B	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、材料と加工の技術を評価し、適切な選択、管理・運用、改良、応用について社会からの要求、安全性、環境負荷及び経済性の側面などから考えている。	B	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、社会からの要求、安全性、環境負荷及び経済性の側面などからポイントを見つけ、材料と加工の技術を工夫し、創造しようとしている
		方法		方法	【学習プリント】	方法	【活動の様子】 【学習プリント】

2 技術分野（D情報の技術）【1年生】

「双方向性のあるコンテンツが含まれた Web ページの設計・制作」（10 時間完了）

(1) 題材の目標

知	情報のデジタル化や処理の自動化、システム化、情報セキュリティなどに関わる基礎的な技術の仕組み、及び情報モラルの必要性について理解しているとともに、安全・適切なプログラムの制作、動作の確認及びデバッグ等ができる技能を身に付けている。
思	問題を見いだして課題を設定し、使用するメディアを複合する方法とその効果的な利用方法等を構想して情報処理の手順を具体化するとともに、制作の過程や結果の評価、改善及び修正について考えている。
態	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に取り組んだり、振り返って改善したりして、情報の技術を工夫し創造しようとしている。

(2) 学習の内容と評価の計画（10 時間完了）

時	学習の流れ	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		評	内容	評	内容	評	内容
課題： 附中の魅力を伝えるための最適な Web ページを考えよう							
①	情報の技術について考えよう ○ ポイントの推考	A	情報通信ネットワークや双方向性のあるコンテンツなどを踏まえて、課題を解決するためのポイントとその必要性について理解している。	A	利用目的や利用者の立場を踏まえて、自分の考えに合った優先順位とその割合を帯グラフに表し、理由について考えている。	A	
				B	自分の考えに合った優先順位とその割合を帯グラフに表し、理由について考えている。	B	
②	情報通信ネットワークや情報モラルについて知ろう ○ ポイントの抽出 ○ ポイントの解決方法と照合 ○ ポイントの価値付け 「拡散的思考」「拡M」	B	情報通信ネットワークや双方向性のあるコンテンツなどを踏まえて、課題を解決するためのポイントについて理解している。	方法	【プライオリティチャート】	方法	
③				A	社会からの要求、安全性、経済性の側面全てから情報通信ネットワークや双方向性のあるコンテンツなどの利点や欠点について考えている。	A	情報通信ネットワークや双方向性のあるコンテンツなどについて社会からの要求、安全性、経済性の側面などから考えようとするとともに、課題解決に向けて自分の優先順位とその割合を見直して改善しようとしている。
④	双方向性のあるコンテンツについて知ろう ○ ポイントの抽出 ○ ポイントの解決方法と照合 ○ ポイントの価値付け 「拡散的思考」「拡M」	方法	【ソリューションシート】 【小テスト】	方法	【ソリューションシート】	方法	【プライオリティチャート】 【活動の様子】
⑤				附中の魅力を伝える最適な Web ページを設計しよう ○ ポイントの要素の変形 「収束的思考」「収M」	A	利用目的や利用者の立場を踏まえて、社会からの要求、安全性、経済性の側面などから附中の魅力を伝えるための最適な解決策を導き出している。	A
	B	社会からの要求、安全性、経済性の側面などから附中の魅力を伝えるための最適な解決策を導き出している。	B		学習してきたことを基に、利用目的や利用者の立場を踏まえた解決策を導き出そうとしている、または、今までの優先順位とその割合の変化を見直しながら解決策を導き出そうとしている。		
⑥ ⑨	Web ページを制作しよう	A	情報処理の手順を具体化するとともに、動作の確認をしながらデバッグができる技能を身に付けている。	方法	【ソリューションシート】 【構想図】	方法	【活動の様子】 【活動の様子】
				B	情報処理の手順を具体化することができる技能を身に付けている。	B	制作における問題を解決するための方法を検討したり、実行したりしようとする、または、解決策を見直そうとしている。
方法	【プログラム】	方法	【活動の様子】 【活動記録用紙】				

⑩ 学習を振り返ろう 「拡・収RM」	A	課題を解決するためのポイントを踏まえて、課題解決に必要な知識を理解している。	A	導き出した解決策が利用目的や利用者の立場、自分の優先順位とその割合に最も適しているかを評価し、理由を考察している。	A	導き出した解決策が利用目的や利用者の立場、自分の優先順位とその割合に最も適しているかを振り返ろうとしているとともに、導き出した解決策を見直そうとしている。
	B	課題解決に必要な知識を理解している。	B	導き出した解決策が利用目的や利用者の立場、自分の優先順位とその割合に最も適しているかを評価している。	B	導き出した解決策が利用目的や利用者の立場、自分の優先順位とその割合に最も適しているかを振り返ろうとしている、または、導き出した解決策を見直そうとしている。
	方法	【プライオリティチャート】	方法	【プライオリティチャート】	方法	【プライオリティチャート】 【活動の様子】

3 技術分野（B生物育成の技術）【2年生】

「リーフレタスの育成」（14時間完了）

(1) 題材の目標

知	育成する生物の成長，生態の特性等の原理・法則と，育成環境の調節方法等の基礎的な技術の仕組みについて理解している。
思	問題を見いだして課題を設定し，育成環境の調整方法を構想して育成計画を立てるとともに，栽培の過程や結果の評価，改善及び修正について考えている。
態	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて，課題の解決に取り組んだり，振り返って改善したりして，生物育成の技術を工夫し創造しようとしている。

(2) 学習の内容と評価の計画（14時間完了）

時	学習の流れ	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		評	内容	評	内容	評	内容
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 課題：自宅で大きなリーフレタスを育てるための最適な方法について考えよう </div>							
① ②	生物育成の技術について考えよう ○ ポイントの推考	A	リーフレタスに適した育成環境や管理作業などを踏まえて，課題を解決するためのポイントとその必要性について理解している。	A	育成目的や条件を踏まえて，自分の考えに合った優先順位とその割合を帯グラフに表し，理由について考えている。	A	
		B		B	自分の考えに合った優先順位とその割合を帯グラフに表し，理由について考えている。	B	
		方法		方法	【プライオリティチャート】	方法	
③ ⑥	リーフレタスに適した育成環境や管理作業について知ろう ○ ポイントの抽出 ○ ポイントの解決方法と照合 ○ ポイントの価値付け 「拡散的思考」「拡M」	B	リーフレタスに適した育成環境や管理作業などを踏まえて，課題を解決するためのポイントについて理解している。	A	社会からの要求，安全性，環境負荷及び経済性の側面全てからリーフレタスに適した育成環境や管理作業などの利点や欠点について考えている。	A	リーフレタスに適した育成環境や管理作業などについて社会からの要求，安全性，環境負荷及び経済性の側面などから主体的に考えようとするとともに，課題解決に向けて自分の優先順位とその割合を見直して改善しようとしている。
		B		B	社会からの要求，安全性，環境負荷及び経済性の側面などからリーフレタスに適した育成環境や管理作業などの利点や欠点について考えている。	B	リーフレタスに適した育成環境や管理作業などについて社会からの要求，安全性，環境負荷及び経済性の側面などから主体的に考えようとする，または，課題解決に向けて自分の優先順位とその割合を見直して改善しようとしている。
		方法	【プライオリティチャート】 【小テスト】	方法	【ソリューションシート】 【学習プリント】	方法	【プライオリティチャート】 【活動の様子】
⑦ ⑧	育成計画を立てよう ○ ポイントの要素の変形 「収束的思考」「収M」	A		A	育成目的や条件を踏まえて，社会からの要求，安全性，環境負荷及び経済性の側面などからリーフレタスの成長に適した解決策を導き出している。	A	学習してきたことを基に，育成目的や条件に適した解決策を導き出そうとしているとともに，今までの優先順位とその割合の変化を見直しながら解決策を導き出そうとしている。
		B		B	社会からの要求，安全性，環境負荷及び経済性の側面などからリーフレタスの成長に適した解決策を導き出している。	B	学習してきたことを基に，育成目的や条件に適した解決策を導き出そうとしている，または，今までの優先順位とその割合の変化を見直しながら解決策を導き出そうとしている。
		方法		方法	【ソリューションシート】 【育成計画表】	方法	【プライオリティチャート】 【活動の様子】
⑨ ⑫	育成計画に合わせてリーフレタスを育成しよう	A		A	育成計画やリーフレタスの成長状態を踏まえ，安全・適切な育成環境や作物の管理作業を考えている。	A	リーフレタスの成長状態を踏まえ，育成環境の調節や作物の管理作業に取り組もうとするとともに，育成計画を見直そうとしている。
		B		B	育成計画やリーフレタスの成長状態を踏まえ，育成環境や作物の管理作業を考えている。	B	リーフレタスの成長状態を踏まえ，育成環境の調節や作物の管理作業に取り組もうとする，または，育成計画を見直そうとしている。

		方法		方法	【観察記録用紙】	方法	【活動の様子】 【活動記録用紙】
⑬	学習を振り返ろう 「拡・収RM」	A	課題を解決するためのポイントを踏まえて、課題解決に必要な知識を理解している。	A	導き出した解決策が育成目的や条件、自分の優先順位とその割合に最も適しているかを評価し、理由を考察している。	A	導き出した解決策が育成目的や条件、自分の優先順位とその割合に最も適しているかを振り返ろうとしているとともに、導き出した解決策を見直そうとしている。
		B	課題解決に必要な知識を理解している。	B	導き出した解決策が育成目的や条件、自分の優先順位とその割合に最も適しているかを評価している。	B	導き出した解決策が育成目的や条件、自分の優先順位とその割合に最も適しているかを振り返ろうとしている、または、導き出した解決策を見直そうとしている。
		方法	【プライオリティチャート】	方法	【プライオリティチャート】	方法	【プライオリティチャート】 【活動の様子】
⑭	社会の発展と生物育成の技術について考えよう	A		A	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生物育成の技術の評価し、適切な選択、管理・運用、改良、応用について社会からの要求、安全性、環境負荷及び経済性の側面全てから考えている。	A	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、社会からの要求、安全性、環境負荷及び経済性の側面などから様々なポイントを見付け、生物育成の技術を工夫し、創造しようとしている。
		B		B	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生物育成の技術の評価し、適切な選択、管理・運用、改良、応用について社会からの要求、安全性、環境負荷及び経済性の側面などから考えている。	B	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、社会からの要求、安全性、環境負荷及び経済性の側面などからポイントを見付け、生物育成の技術を工夫し、創造しようとしている
		方法		方法	【学習プリント】	方法	【活動の様子】 【学習プリント】

4 技術分野（Cエネルギー変換の技術）【2年生】

「学校に設置するエレベータのモデル設計・製作」（13時間完了）

(1) 題材の目標

知	エネルギー変換の特性等の原理・法則と、エネルギーの変換や伝達等に関わる基礎的な技術の仕組みについて理解しているとともに、安全・適切な製作、点検及び調整等ができる技能を身に付けている。
思	問題を見いだして課題を設定し、力学的な機構等を構想して設計を具体化するとともに、製作の過程や結果の評価、改善及び修正について考えている。
態	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に取り組んだり、振り返って改善したりして、エネルギー変換の技術を工夫し創造しようとしている。

(2) 学習の内容と評価の計画（13時間完了）

時	学習の流れ	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		評価	内容	評価	内容	評価	内容
課題：学校に設置する最適なエレベータについて考えよう							
①	エネルギー変換の技術について考えよう ○ ポイントの推考	A	発電の仕組みや回転運動を伝える仕組みなどを踏まえて、課題を解決するためのポイントとその必要性について理解している。	A	使用目的や条件を踏まえて、自分の考えに合った優先順位とその割合を帯グラフに表し、理由について考えている。	A	
		B		B	自分の考えに合った優先順位とその割合を帯グラフに表し、理由について考えている。	B	
		方法		方法	【プライオリティチャート】	方法	
② ③	発電の仕組みや電気を供給する仕組みについて知ろう ○ ポイントの抽出 ○ ポイントの解決方法と照合 ○ ポイントの価値付け 「拡散的思考」「拡M」	B	発電の仕組みや回転運動を伝える仕組みなどを踏まえて、課題を解決するためのポイントについて理解している。	A	社会からの要求、安全性、環境負荷及び経済性の側面全てから、発電の仕組みや回転運動を伝える仕組みなどの利点や欠点について考えている。	A	発電の仕組みや回転運動を伝える仕組みなどについて社会からの要求、安全性、環境負荷及び経済性の側面などから考えようとするとともに、課題解決に向けて自分の優先順位とその割合を見直して改善しようとしている。
		方法	【プライオリティチャート】 【小テスト】	方法	【ソリューションシート】	方法	【プライオリティチャート】 【活動の様子】
④ ⑥	回転運動を伝える仕組みを知ろう ○ ポイントの抽出 ○ ポイントの解決方法と照合 ○ ポイントの価値付け 「拡散的思考」「拡M」	B		B	社会からの要求、安全性、環境負荷及び経済性の側面などから、発電の仕組みや回転運動を伝える仕組みなどの利点や欠点について考えている。	B	発電の仕組みや回転運動を伝える仕組みなどについて社会からの要求、安全性、環境負荷及び経済性の側面などから考えようとする、または、課題解決に向けて自分の優先順位とその割合を見直して改善しようとしている。
		方法	【プライオリティチャート】 【小テスト】	方法	【ソリューションシート】	方法	【プライオリティチャート】 【活動の様子】
⑦ ⑧	学校に設置する最適なエレベータを設計しよう ○ ポイントの要素の変形 「収束的思考」「収M」	A		A	使用目的や条件を踏まえて、社会からの要求、安全性、環境負荷及び経済性の側面などから学校に設置する最適なエレベータを導き出している。	A	学習してきたことを基に、使用目的や条件に適した解決策を導き出そうとしているとともに、今までの優先順位とその割合の変化を見直しながら解決策を導き出そうとしている。
		B		B	社会からの要求、安全性、環境負荷及び経済性の側面などから学校に設置する最適なエレベータを導き出している。	B	学習してきたことを基に、使用目的や条件に適した解決策を導き出そうとしている、または、今までの優先順位とその割合の変化を見直しながら解決策を導き出そうとしている。
⑨ ⑩ ⑪	学校に設置する最適なエレベータを製作しよう	A	設計した歯車システムを完成させるために歯車教具を適切に組み合わせることで製作ができる技能を身に付けている。	A		A	製作における問題を解決するための方法を検討したり、実行したりしようとするとともに、解決策を見直そうとしている。
		B	設計した歯車システムを完成させるために歯車教具を組み合わせることで製作ができる技能を身に付けている。	B		B	製作における問題を解決するための方法を検討したり、実行したりしようとする、または、解決策を見直そうとしている。
		方法	【エレベータモデル】	方法		方法	【活動の様子】 【活動記録用紙】

⑫	学習を振り返ろう 「拡・収RM」	A	課題を解決するためのポイントを踏まえて、課題解決に必要な知識を理解している。	A	導き出した解決策が使用目的や条件、自分の優先順位とその割合に最も適しているかを評価し、理由を考察している。	A	導き出した解決策が使用目的や条件、自分の優先順位とその割合に最も適しているかを振り返ろうとしているとともに、導き出した解決策を見直そうとしている。
		B	課題解決に必要な知識を理解している。	B	導き出した解決策が使用目的や条件、自分の優先順位とその割合に最も適しているかを評価している。	B	導き出した解決策が使用目的や条件、自分の優先順位とその割合に最も適しているかを振り返ろうとしている、または、導き出した解決策を見直そうとしている。
		方法	【プライオリティチャート】	方法	【プライオリティチャート】	方法	【プライオリティチャート】 【活動の様子】
⑬	社会の発展とエネルギー変換の技術について考えよう	A		A	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、エネルギー変換の技術を評価し、適切な選択、管理・運用、改良、応用について社会からの要求、安全性、環境負荷及び経済性の側面全てから考えている。	A	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、社会からの要求、安全性、環境負荷及び経済性の側面などから様々なポイントを見付け、エネルギー変換の技術を工夫し、創造しようとしている。
		B		B	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、エネルギー変換の技術を評価し、適切な選択、管理・運用、改良、応用について社会からの要求、安全性、環境負荷及び経済性の側面などから考えている。	B	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、社会からの要求、安全性、環境負荷及び経済性の側面などからポイントを見付け、エネルギー変換の技術を工夫し、創造しようとしている
		方法		方法	【学習プリント】	方法	【活動の様子】 【学習プリント】

5 技術分野（D情報の技術）【3年生】

「植物工場モデルの設計・制作」（12時間完了）

(1) 題材の目標

知	計測・制御システムの仕組みを理解し、安全・適切なプログラムの制作、動作の確認及びデバッグ等ができる。
思	問題を見いだして課題を設定し、入出力されるデータの流れを基に計測・制御システムを構想して情報処理の手順を具体化するとともに、制作の過程や結果の評価、改善及び修正について考えている。
態	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に取り組んだり、振り返って改善したりして、情報の技術を工夫し創造しようとしている。

(2) 学習の内容と評価の計画（12時間完了）

時	学習の流れ	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		評	内容	評	内容	評	内容
課題：最適な植物工場モデルについて考えよう							
①	計測・制御システムについて考えよう ○ ポイントの推考	A	既習の知識やプログラムの仕組みを踏まえて、課題を解決するためのポイントとその必要性について理解している。	A	使用目的や条件を踏まえて、自分の考えに合った優先順位とその割合を帯グラフに表し、理由について考えている。	A	
		B		B	自分の考えに合った優先順位とその割合を帯グラフに表し、理由について考えている。	B	
		方法		方法	【プライオリティチャート】	方法	
② ③	プログラムの仕組みについて考えよう ○ ポイントの解決方法と照合 ○ ポイントの価値付け 「拡散的思考」「拡M」	B	既習の知識やプログラムの仕組みを踏まえて、課題を解決するためのポイントについて理解している。	A	社会からの要求、安全性、経済性の側面全てから植物工場を実現させるプログラムの利点や欠点について考えている。	A	植物工場を実現させるプログラムについて社会からの要求、安全性、環境負荷及び経済性の側面などから考えようとするともに、課題解決に向けて自分の優先順位とその割合を見直して改善しようとしている。
		B		B	社会からの要求、安全性、経済性の側面などから植物工場を実現させるプログラムの利点や欠点について考えている。	B	植物工場を実現させるプログラムについて社会からの要求、安全性、環境負荷及び経済性の側面などから考えようとする、または、課題解決に向けて自分の優先順位とその割合を見直して改善しようとしている。
		方法	【ソリューションシート】 【学習プリント】	方法	【ソリューションシート】	方法	【プライオリティチャート】 【活動の様子】
④ ⑤	植物工場モデルを設計しよう ○ ポイントの要素の変形 「収束的思考」「収M」	A		A	使用目的や条件、これまでに技術科の授業を通して学んできたことを踏まえて、社会からの要求、安全性、環境負荷及び経済性の側面などから植物工場に適した解決策を導き出している。	A	これまでに技術科の授業を通して学習してきたことを基に、育成目的や条件に適した解決策を導き出そうとしているとともに、今までの優先順位とその割合の変化を見直しながら解決策を導き出そうとしている。
		B		B	社会からの要求、安全性、環境負荷及び経済性の側面などから植物工場に適した解決策を導き出している。	B	これまでに技術科の授業を通して学習してきたことを基に、育成目的や条件に適した解決策を導き出そうとしている、または、今までの優先順位とその割合の変化を見直しながら解決策を導き出そうとしている。
		方法		方法	【ソリューションシート】 【構想図】	方法	【プライオリティチャート】 【活動の様子】
⑥ ⑩	植物工場モデルを制作しよう	A	情報処理の手順を具体化するとともに、動作の確認をしながらデバッグすることができる技能を身に付けている。	A		A	制作における問題を解決するための方法を検討したり、実行したりしようとするともに、解決策を見直そうとしている。
		B	情報処理の手順を具体化することができる技能を身に付けている。	B		B	制作における問題を解決するための方法を検討したり、実行したりしようとする、または、解決策を見直そうとしている。
		方法	【プログラム】	方法		方法	【活動の様子】 【活動記録用紙】

⑪	学習を振り返ろう 「拡・収RM」	A	課題を解決するためのポイントを踏まえて、課題解決に必要な知識を理解している。	A	導き出した解決策が使用目的や条件、自分の優先順位とその割合に最も適しているかを評価し、理由を考察している。	A	導き出した解決策が使用目的や条件、自分の優先順位とその割合に最も適しているかを振り返ろうとしているとともに、導き出した解決策を見直そうとしている。
		B	課題解決に必要な知識を理解している。	B	導き出した解決策が使用目的や条件、自分の優先順位とその割合に最も適しているかを評価している。	B	導き出した解決策が使用目的や条件、自分の優先順位とその割合に最も適しているかを振り返ろうとしている、または、導き出した解決策を見直そうとしている。
		方法	【プライオリティチャート】	方法	【プライオリティチャート】	方法	【プライオリティチャート】 【活動の様子】
⑫	社会の発展と技術について考えよう	A		A	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、技術を評価し、適切な選択、管理・運用、改良、応用について社会からの要求、安全性、環境負荷及び経済性の側面全てから考えている。	A	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、社会からの要求、安全性、環境負荷及び経済性の側面などから様々なポイントを見付け、技術を工夫し、創造しようとしている。
		B		B	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、技術を評価し、適切な選択、管理・運用、改良、応用について社会からの要求、安全性、環境負荷及び経済性の側面などから考えている。	B	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、社会からの要求、安全性、環境負荷及び経済性の側面などからポイントを見付け、技術を工夫し、創造しようとしている。
		方法		方法	【学習プリント】	方法	【活動の様子】 【学習プリント】